

阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 一、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 一、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 一、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくります。

昭和61年

6/5

№414

山口県吉敷郡阿知須町役場
発行 阿知須町 電話 4111番(代) 754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行



話題・家族
見たり ⑤
聞いたり

家族みんなが趣味をもって明るい宮重さん一家 (写真左から正彦さん、美子さん、正人くん、としえさん、秀子さん)

健康のための「ボビー人生」 を楽しむ

宮重さん一家 (浜)

阿知須柔道スポーツ少年団員は総勢五十八人。そのうち女子小学生が四人いる。中でも宮重美子さん(阿小五年)政人くん(同二年)のように姉弟で参加しているのは珍しい。

美子さんが柔道を習い始めたのは一年生のときから。母秀子さんの話では「身体が弱々しかったから」。

以来、近所の小学校で行われる週三回の練習に精勤、年十回程度の試合に臨んできた。この三月に行われた阿知須柔道大会、五月の小野田近郷柔道大会では男女区別なしの学年別試合で美子さんはそれぞれ準優勝に輝いた。

政人くんは四歳のとき、「ねえちゃんに無理やり誘われて」。それでも「相手に勝つとうれしい。おもしろい」ようになつた。今春の阿知須、小野田、防府の大会ではそれぞれ三位

の成績であった。

二人はほかに宇部の水泳教室に通い、中学三年のとしえねえちゃんは保育園のころから週一回のピアノ教室に通っている。

その父正彦さん(四三)水道工業業は釣歴二十年の町内で有名な釣キチ。年に五、六度は鹿児島島の半島や離島に釣仲間と出向いて磯釣りを楽しむ。これまでの記録は体長六十五センチ、重さ五キロのインダイ。

母秀子さんは町の健康体操教室開設以来の優等生、四年間精勤しレオタード姿がまぶしいほどよく似合う。

「みんなが健康のために」と願つてのボビー(趣味)人生だが根気強く続けようとしているのが知る人から高く評価を受けているところ。継続は力なりか。

みんなの環境 みんなが主役

環境週間 6月5日～11日



空き缶を捨てないで
自分一人ぐらいはいいだろ、一つぐらいなら……こんな軽い気持ちで捨てられた空き缶がゴロゴロ。写真！これではまちが美しくならずがありません。
空き缶は再資源化が可能。ゴミ箱にきちんと捨てれば、再資源の順路に乗って新しい製品に生まれ変わります。「捨てない」「持ち帰る」「拾う」の三つの実行で、空き缶公害をなくしましょう。
やめようごみの投棄
空き缶だけでなく、『家庭のゴミ』の不法投棄が、最近目立ちます。

瀬戸内海 クリーン作戦
5月12日～6月11日
美しい瀬戸内海を守るため
廃棄物（特に廃船）の不法投棄は絶対やめましょう。
空き地や山に捨てられたゴミがどれほど環境を汚くし、他人に迷惑なものか考えて欲しいものです。
美しい環境はみんなのものであり、みんなが守らなければならぬものです。

「町火葬場使用条例」 制定請求の署名について

「阿知須町火葬場使用条例制定請求署名簿」が四月三十日に町選挙管理委員会（木原百合雄委員長）に効力の証明を求めるため提出されました。町選管はこれを受けて地方自治法に基づいて署名簿を審査した結果、署名簿数三百五十九のうち、有効二百六十六、無効九十三で、本町における条例制定の直接請求に必要な署名数百二十四人（昭和六十年九月一日現在）を超えました。この問題は六月中旬に町議

会で審議される予定です。なお、地方自治法に基づいて請求の要旨を次のとおり公表します。
請求の要旨（原文のまま）
昭和六十一年三月定例議会に、町長提出議案、第十四号、「阿知須町火葬場使用条例の廃止についての議案が提出されている。聞くところによると、宇部市に火葬場が移つされること。移つすとすれば、清掃センターである、ゴミ焼却場が始めにされるべきである。岡山の火葬場はまだ十分使えるし、最小の費用で最高の施設に改造することも可能である。火葬場は墓地と納骨塔と一緒のものだ。火葬場を移つすなら、墓地も、納骨塔も移つさなくてはならなくなる。岡山の火葬場から煙りが出ると、「今日も誰れかが亡くなられた。本当に永い間、ご苦労様」でしたと手を合わせている。そして、人生のはかなさと、今生きている有難さに、また手を合わせている毎日である。議会も町も一体どうしたのか、人の心、宗教感情が全く理解出来ていない。「永い歴史をもつた、岡山の火葬場で焼かれ、岡山の墓地と納骨塔に眠っていた。このことは心の叫びである。」

副広い生活設計を可能にする住宅の開発

自然都市 豊かな機能
新しい居住文化
職ぐれた場所 職す屋

適用に当ってはとりあえず今後整備される住宅地を対象としていますが、最終的にはそれぞれの地区に住んでいる人が申し合わせをし、よりよい住宅街、商店街を創り出していくことにも期待を寄せています。

住宅計画と建築協定

本町は五十九年度に建設省から地域住宅計画の地域指定を受けました。

①地域の特性を踏まえた質の高い居住空間の整備
②地域の環境、商店街の利便を高度に維持増進するために建物の利用、土地の環境改善に必要と認める場合は、一定の区域を定め、敷地、位置、構造、用途、形態、意匠、建築設備に関する基準について協定することができる」ということで、町内全域を対象としています。

この建築協定事項は町議会で議決し、去年四月一日施行されました。その要旨は「住宅地の環境、商店街の利便を高度に維持増進するために建物の利用、土地の環境改善に必要と認める場合は、一定の区域を定め、敷地、位置、構造、用途、形態、意匠、建築設備に関する基準について協定することができる」ということで、町内全域を対象としています。

あじす ⑪ いまそして未来

②地域の発意と創意による住まいづくり
③地域住宅文化、地域住宅生産等にわたった広範な住宅政策の展開
住宅は住環境、地域の社会・産業・経済・文化など広くかかわり合いをもっている。これら関連施策を総合的に進める。

本町の場合、この②③を主に進めていこう。そして、この成果の一つとして「建築協定」をもって表現していこうとしています。

公表します 60

61年度下半期の財政状況

一般会計・特別会計

地方自治法および阿知須町条例により次のとおり公表します。

阿知須町長 三 好 正 之

1 歳入歳出予算の執行状況 (自昭和60年10月1日至昭和61年3月31日)

(単位：千円)






一般会計		老人保健会計		同和地区住宅資金会計	
歳入予算額	2,123,559	歳入予算額	614,069	歳入予算額	795
収入済額	2,098,356	収入済額	558,117	収入済額	1,512
前期まで累計	743,958	前期まで累計	275,425	前期まで累計	1,104
収入率	98.8%	収入率	90.9%	収入率	190.2%
歳出予算額	2,123,559	歳出予算額	614,069	歳出予算額	795
支出済額	2,058,927	支出済額	558,117	支出済額	789
前期まで累計	613,419	前期まで累計	251,035	前期まで累計	395
支出率	97.0%	支出率	90.9%	支出率	99.2%
国保会計		交通共済会計		同和福祉援護資金会計	
歳入予算額	392,538	歳入予算額	4,376	歳入予算額	4
収入済額	370,324	収入済額	8,868	収入済額	0
前期まで累計	151,914	前期まで累計	8,200	前期まで累計	1
収入率	94.3%	収入率	202.7%	収入率	0%
歳出予算額	392,538	歳出予算額	4,376	歳出予算額	4
支出済額	367,120	支出済額	4,190	支出済額	0
前期まで累計	151,065	前期まで累計	2,282	前期まで累計	0
支出率	93.5%	支出率	95.7%	支出率	0%

2 町債及び一時借入金の現在高 (昭和61年3月31日)

(単位：千円)

(1) 町 債	1,356,574
(2) 一時借入金	200,000

3 町有財産の概況 (昭和61年3月31日)

(1) 土地 843,254.79㎡ 	(2) 建 物 22,541.06㎡ 	(3) 町一般基本金 296,254千円 	(4) 電話債券 410千円 	(5) 出資金 111,014千円 
--	--	--	---	---

役場はいま

町行政改革の大綱まとまる

昨年九月に三好正之町長を本部長とした行政改革の推進本部が役場内に設立されましたが、今年四月二十日にその基本的な考え方を示した「大綱」がまとまりました。

そこで今回の『役場はいま』はこの大綱についてとりあげてみました。

大綱がまとまるまでには、七回の本部会議が開かれ民間有識者から成る懇話会からの答申を受けながら、内容など細部にわたって審議されました。

今後、この大綱に沿って本町の行政改革がすすめられる訳ですが、町民の皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

大綱は次のとおり「基本方針」と「当面の重点事項」からなっています。

基本方針

阿知須町は今後も一層人びとのふれあいを大切にして、明るく快適な住み良い町づくりを目標とし、その実現に向けて常に努力を重ねて行くことを基本的な方針とする。

しかしながら、当町を取り巻く社会経済情勢や財政事情等は現状施策のままではますます厳しい方向に向かいつつあることは否めない事実である。

一方住民からの要望は、多岐多様かつ複雑化する傾向に

あり、この状況下において住

当面の重点事項

1、事務事業の見直し

(1)財政運営が住民に対する効率性と効果を十分含んでの健全財政を堅持されるためには、歳入歳出全般にわたる

民福祉の向上と活力ある地域社会実現のため、このたび行政全般にわたり簡素にしてあらゆる面において効率的な運営を図るため、将来への展望を十分踏まえて行政改革を推進するものとする。

このためには、行政サービスと住民の負担の公平性を十分考慮したうえで受益者責任の精神を、住民の理解のもとに町政への参加意識を自覚してもらうよう制度化を厳しく行い、歳入と併せて歳出に対しての効果が一層あがるように努める。

2、組織・機構の簡素化と合理化

めにも小さい範囲の住民に、また、収益性を含むものにはこれを規制すべきものである。以上の観点に立って、現有の制度を全般に見直すことが肝要であり、補助制度の存廃を厳しく検討する。

(1)現在の課制の見直しを行い、統合できるものは統合する。

(2)民間に諸事業を委託することとは、町民に対する現状以上のサービス水準の確保の可能性を考慮して決定し、自治体の負担を効率的な面からの軽減を図る目的をもって推進する。

3、給与の適正化

国家公務員の実態を踏まえ、他の自治体との均衡も考慮して今後に対応する。

4、定員管理の適正化

(1)職務内容の分析を行い、課制・係制の改善を検討し、細

5、民間委託・OA化等事務改革の推進

事業の民間委託については、住民要求に十分対応できることを見極めて実施し、経常経費の節減を図り、硬直化の傾向にある財政の運営に対処できるよう努めるとともに、プライバシー保護等諸問題を十分勘案し、業務の多様化に対処できるシステムを導入することにより、住民サービスの向上にも努める。

6、地方議会の合理化

議員定数の減少については、県下自治体の議会で自主的な努力が行われているところであるが、地方行革を推進する上での議会の役割の重要性にかんがみ議会の権能を十分考慮されつつ組織運営の合理化等に更に自主的な検討を望む。



行政相談委員の橋本正夫さん 中四国行政監察局長表彰に輝く

本町の行政相談委員・橋本正夫さん(モリ砂郷二区)は行政相談委員として永年勤めた功績でこのほど中国四国行政監察局長表彰を受けられた。管内では二人でした。



セントラル硝子工場を定年退職後、行政監察庁長官の委嘱を受けて行政相談委員となり、行政と住民のパイプ役として行政に関する諸問題の解決に当たってきたことが認められたものです。現在までの在任期間は十二年。

橋本さんは「これを契機に初心に帰り、心を新たに相談委員として、さらに精進を重ねたい」と話しておられます。なお、相談は口頭、電話、手紙などで受け付けています。秘密は固く守られます。(電話番号三六六四)

白井さんら消防で表彰

このたび町消防団関係の表彰が次のとおりありました。

目で見る県政教室の参加者を募集

県では「目で見る県政教室」を次のとおり実施します。

線路にはいらぬ運動

六月五日(二十四日)まで「線路にはいらぬ運動」を実施します。

百十三件、しゃ断機等の折損事故が九十件、置石・置物の妨害が六十三件などあり、町内でも踏切事故と線路支障が各一件、発生しています。鉄道への妨害をみんなできなくしましょう。

未就学児のための就学相談会

山口県教育研修所(山口市宮島町六番三号、電話山口④六六七三)では六月二十六日(木)と七月一日(日)に就学相談を開きます。

対象は未就学児(三〜六歳)で心身に障害があり、どのような学校へ就学させればいいのか、日常どのように養育すればいいのか、悩みをお持ちの保護者。相談の担当者は医療、教育心理の専門家。無料。申し込みは六月二十日相談希望が六月十九日(木)までに、七月一日相談希望が六月二十四日(火)までに「巡回就学相談申込票」を研修所へ。

新しい役員さん

(敬称略)

社会教育委員
社会教育に関し教育委員会に助言するために、諸計画の立案や調査研究を行います。任期は二年。

各種団体の役員

(〇印は会長・団長、敬称略)

阿知須小学校 P・T・A

〇中田 憲明(西条)

林 国雄(北祝)

川口 邦子(岩前)

井関小学校 P・T・A

〇兼重 隆文(岡)

伊名田 忠(浜表)

大田千代子(仙在)

阿知須中学校 育友会

公民館運営審議会委員

町公民館事業の計画や実施について、調査と審議を行います。

▽会長 林幸年(学識経験者)
▽副会長 大沢義雄(町子連)
▽委員 瀬川直吉(阿中) 常田泰雄(阿小) 乃美昭介(井小) 川口邦子(阿小 P T A) 工藤一雄(町老連) 福富久美代(阿知須婦人会) 田中和子・酒井好孝(学識経験者)

〇上野 豊明(岩前)

中村 成孝(浜表)

西村久美子(砂二)

老人クラブ 連合会

〇工藤 一雄(西条)

中繁 博(中村)

松崎 保治(浜表)

阿知須婦人会

〇福富久美代(繩南)

大野富美子(岩前)

大浜 孝子(浜)

竹本 鈴子(砂三)

井関婦人会

〇水本 絹代(井関)

江本紀代子(河内)

村長千恵子(仙在)

子ども会育成連絡協議会

〇大沢 義雄(築地)

中原 謙二(引野)

村長千恵子(仙在)

青年団

〇藤重 政浩(岩西前)

小)村長千恵子(町子連) 兼

重隆文(井小 P T A) 水本絹

代(井関婦人会)藤重政浩(青

年団)上野豊明(阿中育友会)

橋本平吉(漁協)橋本久子(漁

協婦人会)大田義治(地区公

民館)福永雪子(利用団体)

体育指導委員

地域のスポーツ振興のため

に、諸計画の企画や運営、実

技の指導などを行います。

療育相談会

心身障害児療育相談会が次のとおり開かれ、医師や専門家が適切な助言や指導、療育機関の紹介などを行います。無料。

▽対象 在宅の障害児とその保護者
▽日時 七月四日(金)午後一時〜三時
▽会場 山口保健所(山口市葵町二丁目五一六九)
▽申し込み方法 六月二十三日(土)正午までに町住民課へご連絡を。

心民館だより



▲真剣な討議…阿知須婦人会総会

おいでませ〓父親学級〓へ

お父さん、おいでませ〓父親学級〓へ……。

町公民館では、昨年度に引き続き六月二十日から八月八日までの毎週金曜日、町公民館において父親学級を開催します。

時間は午後七時から二時間三十分で、前後半四回ずつの計八回今年度も講義や調理等のメニューでお父さんの参加を呼びかけています。

- 対象は、小・中学生の子どもをもつ親。申込書はすでに子どもさんを通じて各家庭に配布しています。
- 申込みは六月十日(火)までに各小・中学校または町公民館へ。今年度の講義内容・日程は次のとおり。
- ◎前半(六月二十日、二十七日、七月四日、十一日)
- 「大極拳」―岡野静香先生
- 「吉田松陰の教育と学問」―三輪稔夫先生
- ◎後半(七月十八日、二十五日、八月一日、八日)
- 「青少年非行とその問題点」―伊藤嶺子先生(七月十八日、二十五日)

発掘報告書を刊行

町教育委員会では、このほど埋蔵文化財発掘調査報告第七集「丸塚遺跡発掘調査概要(D地区第一次調査)」を刊行。

この報告書は昨夏に実施した発掘調査をまとめたもので、十八ページからなっており、執筆は富士壁勇先生(富澤浦中学校教諭)。希望者には実費(四百円)でおわけしますので、町教育委員

会まで申し込みください。

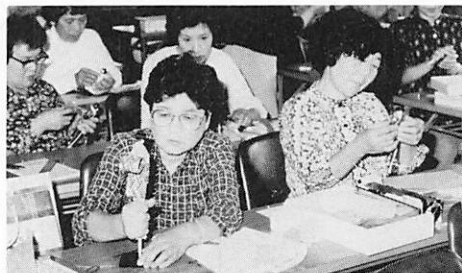
スポット・ライト

手作りを楽しむ 紙人形教室

単純なものから豊かな表現へと、和紙を素材に人形姿の極みを造りあげる……。

町公民館主催の紙人形教室には十九名が参加。指先を使っての作業に「こりゃあ、なかなか手間がいるけど、おもしろいネー」との声も聞かれ、毎回なかなか雰囲気よく学習が続いています。

今月は十七日(火)に開きますので興味のある方はどうぞ。



スポット・ライト

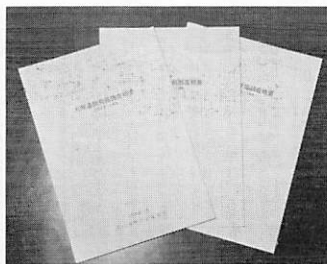
スポット・ライト

「背中で教える父の愛」―沖金吾先生(八月一日、八日)

「手軽にできるお酒のおつまみ」―門出三重子先生

春季ゲートボール大会の成績

- ① 砂三高砂会
- ② 縄田ことぶき会
- ③ 岩倉第一老人クラブ
- ④ 浜千代の会



県生涯学習作品展

本町から四点出品

第三回生涯学習作品展が、六月十五日(日)まで山口県生涯教育センター(山口市大手町二一八山口県教育会館三階)で開催されています。時間は午前九時から午後五時まで。主催は県と県教育委員会・県生涯教育センター。

今年度は「大黄河文明の流れ 山形省文物展」に併せて開催されるもの。期間中は県内各地区から集められた絵画・写真等三百点が一堂に展示されます。観覧は無料。



出会いの中で 心豊かな日々を

門出清子(東)

健康は小さな苦勞の積み重ね、自分で贈ることの出来る最高のプレゼント。NHK鈴木健二アナウンサーのお話から、半健康の私も、「夜休む前の体操」・「食事を大切に」・「心にゆとりを」の三つを本気になって励んでみることにしました。

「心にゆとりを」・「私にとっでは一番むづかしいことです。どの様に忙しかくしていても、人様の心を受け入れる余裕を持ちたい。そうして、毎日を大切に歩む努力をしてみますと、生きている、生かされている実感を感じ、私の毎日は心ざわやかな思いで過され、なんとなく心の



健康につながってくれます。また、「人生まず健康」とよく言われます。私はダンカンという哲学者の「健康づくりが人生の土台づくりには間違いないが、健康それ自体は人生最高の花ではない。然し、最高の花を

同和教育地区懇談会

一層の理解を求める

町教育委員会と町同和教育推進委員会(藤田治会長)主催の同和教育地区懇談会が、五月十二日から五日間、各地区公民館五会場で行われました。今年度は井関校区が対象。各会場で同和教育映画「誕生」を上映、同



▲共通理解を得て

和問題についての一層の理解を求めました。

また、これに先だって第一回町同和教育推進委員会が町公民館で開かれ、今年度の事業等について共通理解をしました。

ふれあい広場



▶それ、タッチになれ

まごの隅から

お母さんが
魚料理など勉強



▲「魚は手早く料理を……」

子どもを持つお母さんを対象にした「魚料理講習と消費者教室」が、五月二十日に阿知須中学校で開かれました。参加者は約六十人で、午前中は地物のイワシやサバを使った料理に挑戦。午後は県消費生活センターの相談員による消費者被害の事例や解決策の話を中心に聞きました。

子どもを持つお母さんを対象にした「魚料理講習と消費者教室」が、五月二十日に阿知須中学校で開かれました。



縄田地区壮年会「若葉会」の会長

平野 周 雄 さん(まご)

縄田北

若葉会が中心となって地区のふれあいまつりを開催されたのですが、そのいきさつは？「昨年は中止になりましたが、十年ぐらい若葉会主催の運動会を続けていました。これを区民全体の参加する「まつり」にしようということになりました。若葉会の理事会を三回ぐらい開いて、歌、ゲーム、即売会など、みんなの楽しめるプログラムを組みました。」



二世帯当り一・三人参加したことになるね。

「会員、五十八人」のほか婦人会や老人クラブ、子ども会員などのご協力のおかげです。人集

縄田地区で
「ふれあいまつり」



▲ステージ前で、楽しい催し

縄田地区の「ふれあいまつり」が五月十八日、同区公民館広場で開かれました。地区で初めての企画でしたが、

約二百人が参加。ジャンケン大会、カラオケ大会、フォークダンス、即売会など楽しい企画が盛り沢山で、参加者は午後のひとときを楽しく過ごしました。(訪問インタビューに関連記事)

速達配達は町内全域に

速達郵便物の配達区域が拡大され、六月一日から町内全域が速達配達区域になりました。従来は局から四キロメートル未満の区域だけでした。

短歌

平海 アサノ

畦道に青くしげれるマンジュン

ヤゲ咲く花を思ひつつ見る

藤重 アヤ子

それぞれに個性のありて孫達の

手紙くり返し読む夫と二人で

松尾 君代

母の日に何贈らむかと子の電話

着物縫ひ居て耳底に残る

正司 ウメノ

枝打ちを終りし山に陽の透り明

るくなりて心安けし

師井 泰枝

趣味持たぬ我にしあれど徳川美

術館利休茶碗と共に胸を打つ

木原 百合雄

親しき友と行く旅楽し現世のも

ろもろの憂き今日は忘れむ

藤重 幾代

日曜の車も人も絶へし朝節つけ

て物干竿を売る声

砂村 ヤス子

母の日のおくり物よと手渡しぬ

手作りケーキと川原ナデシコ

山銀の派出所が業務開始
山口銀行阿知須支店の役場内派出所が六月から業務を開始。戸籍関係を除く手数料や税金、年金の収納など行います。



▲窓口は収入役室横

皇太子様のみあと旅せし樺太よ

六十年前のあオホーツク海

中本 幸枝

足腰のうごく限りと今日も亦娘

と孫共に田圃の草刈る

渡辺 宮子

生け垣に小手毬白く咲くやぬち

国語読むらし声透り来る

塩見 チヨコ

母の日のプレゼントにと花柄の

ブラウスよりおくれられし今日

村田 ウメノ

障子あけ見れば一面つづじの花

色とりどりに咲きそるいけり

古谷 ハナコ

休耕田ひと雨ごとにジュータン

を敷きつめた如く草萌えいづる

三住 清子

亡き夫の庭にさしたる白椿日毎

に育ち花もふえたり

河合 ヨネ

わすれないでネ

6月のメモ

- 10日 婦人学級(公、前9時半)健康相談(役、前9時半)育児相談(役、後1時半)
- 12日 事業所・職域同和教育研修会(公、後1時半)3種混合(役、後1時半)
- 13日 日本脳炎(役、後1時半)
- 14日 本読みの会(公、後1時半)
- 17日 1歳6か月児健康診査(公、後1時)紙人形教室(公、後1時半)
- 18日 明日の親学級(公、前9時半)
- 19日 心配ごと相談、交通事故相談(公、前10時)
- 20・27日 父親学級(公、後7時)
(役=役場、公=公民館)

今月の納税～6月～

- 町県民税
- 国民健康保険税

人の動き(国勢調査との比較)

住民登録	国勢調査
(昭和61年5月31日現在)	(昭和60年10月1日)
8,361人	人口 8,407人
3,906人	男性 3,866人
4,455人	女性 4,541人
2,276世帯	世帯数 2,330世帯

5月分の人の動き

出生	6人	転入	29人
死亡	5人	転出	33人

出生(おすこやかに)
親の名 続柄子の名月日 住所
藤井哲夫 長女 千絵 4・9 旦西
片山孝純 二女 翠 4・27 河内
松崎 了長男 大輔 5・8 浜表
芳西 誠長女 幸子 5・6 南祝
江本忠司 長女 彩乃 5・7 東
松岡謙治 長男 航星 5・16 旦北

死亡(ご冥福を祈ります)
氏名 死亡月日 年齢住所
重村 ソヨ 5・28 旦北

よるがなしみ

(届出順)
中本 清子 5・3 83 岩前
兼定 シケコ 5・4 93 西条
上田 ウラ 5・10 88 仙在
松永 哲夫 5・13 63 河内
(五月二十四日受付分まで)
.....
「**おわび**」前号「よろこび・
かなしみ」の出生欄で、「岡
本恭典 長男 翼 4・9
旦西」となっていました。が「4
・8 岡」に訂正します。
また、藤井哲夫さんの長女
・千絵ちゃんが漏れていまし
たので、今月号に掲載しまし
た。

印刷よしの印刷株式会社

おし らせ



町県民税の納期前納付にも報奨金

六月は六十一年度の個人町
県民税(年に四期)国民健康
保険税(年に十期)の一期目
の納期月です。
個人町県民税は五月の固定
資産税(都市計画税を含む)
と同様に、一期目に残りの三
期分もまとめて前納されると
「納期前納付」といってこれ
に報奨金が支払われます。
ただし、一期分の納期であ
る六月十七日(火)から三十
日(月)までの間に全納され
た方に限りです。
すでに五月までに町内の金
融機関からの口座振替を依頼
されていて、この「納期前納
付」を希望される人は、六月
十九日(木)までに税務課賦
課徴取係(電話四一一一、有
線二二五三)に①地区名②氏
名③金融機関名をお知らせく
ださい。

十七納税組合を表彰

組合全体の納税率九九%
町ではこのほど優良納税組
合を表彰しました。
四十二組合のうち十七組合
が納税成績一〇〇%で、組合
全体の納税率は九八・五五%
でした。
納税率一〇〇%の組合は次
のとおり。

- 小東、前山、繩北、中村、
沖の原、岩前、岩西前、旦西、
岡、浜表、井関、杖川、河内、
向井関、仙在、青畑、漁組

町内四十一会場で 結核検診(無料)

6月16日
～20日
国民は結核予防法により、
年一回は必ずレントゲン検診

児童手当と特例 給付の支払い

今回の児童手当と児童手当
特例給付の受給者へ支払いは
次のとおり、預金口座へ振り
込みます。
▽支払日 六月十日(火)
▽支払内容 二分分、五分分
なお、児童手当現況届は六
月末までに町住民課へご提出
ください。

ぼくの学校 わたしの学校

6月

- 阿知須小学校
 - 9日 水泳指導開始
 - 21日 避難訓練
 - 30日 参観日、1年給食試食会
- 井関小学校
 - 12日 梅もぎ
 - 21日 ふるさと学習
- 阿知須中学校
 - 8日 参観日
 - 18日 3年テスト

善意は いつに

〈町へ〉
◇広報送料▽五千円 長尾俣
邦さん(埼玉県川越市上戸二
二八一六、岩西前出身)
〈町社会福祉協議会へ〉
◇香典返し▽古谷忠さん(赤
迫)は母ヨシノさんの▽重村
三成さん(旦北)は母ソヨさ
んの▽小野吉次さん(野口)
は母タケオさんの▽松永憲昭
さん(河内)は父哲夫さんの
◇篤志▽匿名(5回)▽磯金
国夫さん(西条)は結婚記念
として▽匿名(沖ノ原)▽寺
河内老人クラブ▽匿名(引野)